

恋瀬川探検隊実施結果報告

1. 探検日時 平成27年7月25日(土) 9:15 ~ 14:15
2. 探検場所 かすみがうら市歩崎公園周辺
3. 参加人数 82人
4. 内容

湿度が高く、風も無く、天空にはお天道様がギラギラ。猛暑になりそうな朝です。

9時15分から、かすみがうら市郷土資料館の前で開会式を行いました。

9時30分、探検スタート。

最初に見学する、かすみがうら市郷土資料館は、お城の形をしています。屋根には金の鯨が。館内を市民学芸員の方が案内して下さいました。

1階は、大きな帆引き船の模型が展示されています。帆引き船は、明治13年に折本良平によって考案された画期的な漁法ですが、今は、保存会の人たちが、観光としてその勇壮な姿を見せてくれています。

2階には、暮らしを支えてきた漁業、農業に関わる民族資料を展示してあります。竹で出来た漁具や人力で踏む水車、国の重要文化財に指定されている椎名家の一部が復元され当時の生活用具が展示されています。多分、60才を過ぎた人なら見たことがあるような品々に郷愁を誘われます。

3階には、もっと歴史を遡り、古墳から出土した土器などが展示されています。

4階は、展望台になっており、周囲360度の眺望が楽しめます。

10時30分、郷土資料館を後にして、徒歩で歩崎公園に向かいました。

10時40分、歩崎公園着。まずは、荷物を降ろし、冷たい麦茶で水分補給です。

一息ついたら、水族館の見学と水質調査のグループに分かれます。

水質調査の水は、例年同じ場所から採水しており、今年も恋瀬川上流、中流、下流、及び歩崎公園で霞ヶ浦の水を採水し、4箇所の水質を比較しました。

上流の水は、透視度100cm以上、CODは0、下流に来るほど水質は悪くなり、霞ヶ浦は、アオコが出ていたせいもあるのか、透視度12cm、CODは8以上という結果になりました。

水族館見学では、手持ちの資料「霞ヶ浦・北浦の魚たち」の中から、同じ魚を3種類以上見つけて来るゲームをしました。全員がクリアして、景品をゲットしました。

11時50分から昼食です。かすみがうら市家庭排水協の皆さんが揚げてくれた天ぷらが配られ楽しいランチタイム。スタッフもしばし休憩です。

12時30分から午後のプログラム開始です。

雪入山友の会の皆さんの指導で、竹で水鉄砲を作りました。筒の太さに合わせて棒に材料を巻いていくのですが、きつすぎず、ゆるすぎず、きっちりと巻けていないといけません。

その加減が意外と難しく苦労しましたが、友の会の皆さんの手助けもあり、全員が完成させました後は、遊んで試すだけです。成果は写真をご覧頂きたい。

スイカを食べてひと休みしてから閉会式。

14時15分、無事閉会しました。参加者もスタッフも、猛暑の中お疲れ様でした。



開会式(郷土資料館前)



開会式(会長あいさつ)



郷土資料館見学



郷土資料館見学



郷土資料館見学



しっかりメモしてね



しばし休憩



水族館で魚をチェック



カメに餌やり



水質検査、透視度は？



パックテスト中



CODはいくつかな



天ぷらをどうぞ



楽しいランチタイム、みんな疲れ気味？



水鉄砲の、作り方説明中



ハイ、これ巻いて



よーく聞いてね



ここが正念場！



1・2・3 それー！



飛ぶかなー



どれにしようかなー



スイカおいしいねー



閉会式・雪入山友の会会長より一言



かすみがうら市家庭排水協の皆さん、天ぶらご馳走様！